

学校経営管理全体計画（構想）

教育基本法
学校教育法
学習指導要領
県・町教育方針

学校教育目標『夢と誇りをもち、心豊かでたくましい生徒の育成』

——自分を愛し、友人を愛し、学校を愛する生徒——
(豊日中学校 合い言葉)

地域・生徒の実態
保護者の願い
教職員の願い
社会の要請

【目指す学校像】⇒『トリプル A 〈愛情・安全・安心〉の豊日中学校』
1 A：人間愛・地域愛・教師愛に満ちた学校
2 A：命の安全・心の安全が保障される学校
3 A：脅威のない安心と居場所としての安心が守られる学校

めざす生徒像

- 1 「いのち」「人権」を尊重し、正義感や思いやりに満ちた生徒（徳）
- 2 自己実現を図るため、進んで学習し、正しい判断ができる生徒（知）
- 3 ねばり強く、最後までやりぬく体と心をもつ生徒（体）
- 4 夢と志をもち、自分の生き方と進路を考える生徒（志）

めざす教職員像

- 1 広い視野をもち、積極的に生徒理解に努める教職員
- 2 情熱と誇りをもち、同僚性を育て協働性を高める教職員
- 3 基礎学力の定着と授業力の向上に努める教職員
- 4 保護者や地域とつながり、信頼されることができる教職員

学校経営の方針

- 1 基礎・基本を重視し、個性の伸張を図り、自己教育力の育成を図る。
- 2 創意ある教育課程を編成し、特色ある学校づくりに努める。
- 3 人権尊重の精神を培い、人間としての生き方の自覚を促す道德教育の推進を図る。
- 4 信頼と共感に基づく生徒指導に努め、自己指導力の育成を図る。
- 5 教育公務員としての使命を自覚し、専門職として、指導力の向上を図る。

重点目標

豊かな心

- ・気持ちの良いあいさつと返事の推進
- ・自己有用感を高める取組の工夫
- ・思考を深める道德科の推進
- ・感性を豊かにする体験活動の充実
- ・積極的な生徒指導の推進

確かな学力

- ・「わかった」「できた」が実感できる授業改善
- ・学びに向かう学習集団の育成
- ・「学年×10分+10分」の家庭学習の習慣化
- ・ICTの効果的な活用
- ・個に応じたきめ細かな指導の充実

健やかな体

- ・健康教育の充実
- ・基本的生活習慣の確立
- ・健全な心身を維持する食育の推進
- ・体力向上に向けた体育の授業や部活動の充実

魅力と活力ある学校

- ・学びと育ちの連続性を重視した保幼小中の連携の充実
- ・学校評価を活用した学校運営の改善
- ・通信やWebページを活用した地域への情報発信の充実
- ・地域と連携した教育活動の推進

具体的方策

豊かな心

- ・生徒会やPTAによるあいさつ運動の充実
- ・生徒が「認められて育つ」評価の工夫
- ・道德科のねらいに迫る発問の工夫
- ・本物に触れさせる機会の設定
- ・週1回の生徒指導委員会の開催

確かな学力

- ・「学ぶ力向上策」の共通理解と共通実践の推進
- ・「わかった」「できた」が実感できる授業展開
- ・学年×10分+10分の家庭学習実践
- ・GIGAスクールの効果的な展開
- ・個に応じたきめ細かな指導の充実

健やかな体

- ・健康教育の充実
- ・基本的生活習慣の確立(朝食接種・手洗い)
- ・健全な心身を維持する食育の推進
- ・体力向上に向けた授業と行事の推進

魅力と活力ある学校

- ・学びと育ちの連続性を重視した保幼小中連携
- ・学校評価を活用した学校経営の改善
- ・地域への情報発信の充実
- ・地域と連携した教育活動の推進

第一学年『Mission×Action×Passion』

～やる気に満ち、目標に向けて挑戦しあえる集団に～

- ・Mission：自分のため、みんなのためにできることを考えよう
- ・Action：自分にできること、自分にしかできないことに取り組もう
- ・Passion：やる気が行動の原動力！新たな一步を踏み出そう

第二学年『キラリと輝く☆TEAM2年』

～3つの“わ”を根底に、自分も他人も大切にしながら認め合うことができる集団に～

- ・「和」：心が和む、和らぐ居場所づくりを大切にしよう
- ・「話」向かい合って対話、話し合いをする機会をたくさん作ろう
- ・「輪」学級の輪、学年の輪、さまざまな輪を広げていこう

第三学年『十人十色』

～15の春に、88色の花を～

- ・学習面：「やってみる」から「できる」へ
- ・仲間づくり：自分と仲間を大切にし、心温まる学級・学年集団に
- ・生活面：自分で判断し、行動できる人に